

# タイムスケジュール

会場 (席数)	第1会場	第2会場	症例展示	学術展示	商社展示
	メインホール	会議室 A	会議室 B	通路	会議室 B・C ホワイエ
9:00	参加登録受付 9:00 ~	コデンタルコース 受付 8:30 ~	搬入・受付 8:30 ~	搬入 8:30 ~	搬入 9:00 ~
30	<b>開会式</b> 青木 泰樹(大会長)/相澤 一郎(JLOA理事長) 9:30-9:40	第3回 リンガル矯正 コデンタルコース 9:00-12:00  ※対象者限定の講習プログラムです。 (当日参加はできません)	一般症例展示	学術展示 (ポスター)	商社展示
10:00	座長 下田 哲也 / 宇津 照久 <b>依頼講演 1 佐奈 正敏 先生</b> (9:40-10:00) リンガルブラケット矯正法による治療例 -JLOA 認定医課題症例1- <b>依頼講演 2 伝法 昌広 先生</b> (10:00-10:20) リンガルブラケット矯正法による治療例 -JLOA 認定医課題症例2-				
30	コーヒーブレイク 10:20-10:30				
11:00	座長 佐奈 正敏 / 青木 泰樹 <b>特別講演 後藤 滋巳 先生</b> (10:30-11:00) 歯科矯正用アンカースクリューの業事承認と実際 <b>特別講演 居波 徹 先生</b> (11:00-11:30) リンガル矯正治療の方針決定と安定性				
30	座長 椿 丈二 / 中島 健 <b>招待講演 Dr.Sang-Ho Noh</b> (11:30-12:00) Esthetic Considerations for Anterior Alignment in Lingual Orthodontics	理事会 12:05-12:45	認定医新規 症例展示	認定医更新 症例展示	
12:00					
30	<b>総会</b> 12:45-13:00				
13:00	座長 石野 善男 / 寺谷 烈 <b>コ・デンタル教育講演 1 菊池 毅 先生</b> (13:00-13:30) 矯正治療における歯周治療の果たすべき役割	<b>開会の辞</b> 川崎 由香子 (JLOA副理事長)	9:30-17:00	9:30-17:00	9:30-17:00
30	座長 吉田 哲也 / 山片 重徳 <b>教育講演 1 宮本 豊 先生</b> (13:30-13:50) 舌側矯正治療と口腔機能 <b>教育講演 2 竜立 雄 先生</b> (13:50-14:10) エビデンスから舌側矯正治療を考える	座長 亀山 威一郎 <b>依頼講演 3 岡下 慎太郎 先生</b> (13:30-13:50) カウンターはなぜ起こる？ <b>依頼講演 4 大矢 伸治 先生</b> (13:50-14:10) Midline Correction <b>依頼講演 5 高柳 謙司 先生</b> (14:10-14:30) ハーフデジタルセットアップについて			
14:00	座長 古谷 直樹 / 速水 勇人 <b>コ・デンタル教育講演 2 朝倉 正紀 先生</b> (14:20-14:45) 知っておきたい矯正用ワイヤーの理工学 <b>コ・デンタル教育講演 3 加藤 沙弥香 先生</b> (14:45-15:10) 目指すは神対応！通いなくなる矯正歯科へ	座長 小川 晴也 <b>依頼講演 6 荒垣 芳元 先生</b> (14:40-15:00) 舌側矯正の認定医制度について <b>依頼講演 7 永田 雄己 先生</b> (15:00-15:20) 矯正治療をもたらす顔面形態の変化とめざすべき治療目標			
30	座長 相澤 一郎 / 重枝 徹 <b>シンポジウム</b> ～矯正装置の進化・コンビネーションを再考する～ 座長 相澤 一郎 / 重枝 徹 <b>竹元 京人 先生</b> (15:20-15:50) デジタルセットアップを用いたリンガルストレートワイヤーシステム <b>布川 隆三 先生</b> (15:50-16:20) 臨床的治療効果を引き出すリンガルブラケット矯正法の実例	座長 岡下 慎太郎 <b>一般口演 1 斎藤 勝彦 先生</b> (15:30-15:50) イレギュラーな抜歯部位により治療を行ったリンガルブラケット矯正症例について <b>一般口演 2 田ヶ原 昭弘 先生</b> (15:50-16:10) 癒合歯をラミネートベニアで二歯として修復したアンクルI級齦生症例			
15:00	座長 青木 泰樹 / 高柳 謙司 <b>大谷 淳二 先生</b> (16:20-16:50) リンガルアプライアンスにおける歯の移動様相について アンカースクリューを用いたアプローチ <b>有本 博英 先生</b> (16:50-17:20) 矯正歯科医が操る“フォース”としてのアライナー型矯正装置	座長 竜立 雄 <b>一般口演 3 前川 裕亮 先生</b> (16:10-16:30) デジタルカスタムメイドがもたらす予知性の高いハイブリッド治療 <b>一般口演 4 下田 哲也 先生</b> (16:30-16:50) CNC切削による.017x.022 ブラケットのリンガル矯正への応用			
30	<b>シンポジストによる総合討論</b> (17:20-17:50) コーディネーター 青木 泰樹 / 高柳 謙司	<b>閉会の辞</b> 山片 重徳 (JLOA常務理事)	撤去 ～ 17:30	撤去 ～ 17:30	撤去 ～ 17:30
17:00	<b>閉会式</b> 重枝 徹 (JLOA監事) 17:50-18:00			撤去 ～ 18:00	
18:00					